

物流博物館 2025年度 古文書講座のご案内

博物館会場、録画配信と、ご参加方法が選べます

講座①初級編 「古文書に親しむ ～はじめて学ぶ方へ～」

くずし字で書かれた古い史料を読んでみませんか。日本には江戸時代以降に作成されたこうした史料がたくさん残っています。

講座では、典型的なくずし字の読み方などの基本的な事項の解説、勉強の進め方のコツなどについてわかりやすく紹介します。今回は館蔵の飛脚問屋に関する史料をテキストに取り上げ、書き手による筆跡の違いなども見ていきます。これから古文書を読んでみようという方、初心者の方でどのように勉強を進めたらよいのか知りたい方に、ぴったりの講座です。

【講 師】霞会館記念学習院ミュージアム・学習院大学史料館研究員 田中 潤 先生

【日 時】全3回 2026年2月20日(金)・25日(水)・3月6日(金) 各日とも14時～16時

【対 象】これから古文書を読んでみようという方、古文書を読み始めたばかりの方。

講座②中級編 「飛脚問屋の史料を読む —新収史料に探る飛脚の実像—」

飛脚研究で知られる歴史研究家・巻島隆先生を講師にお招きし、古文書を読解しながら、そこから読み取れる歴史の諸相をお話しいただきます。

今年度は、新たに館で収蔵した飛脚問屋関係の史料を中心に取り上げ、元禄期の江戸・駿府間における飛脚問屋や、江戸後期の宿場の人馬継立（人足・助郷）、また幕末期の荷物の輸送責任者である宰領などについて、史料から読み取れる動向を探っていきます。

【講 師】歴史研究家 巷島 隆 先生

【日 時】全3回 2026年3月7日・14日・21日の土曜日 各日とも14時～16時

【対 象】初級レベルの古文書読解力がある方。

資料整理休館期間中
ですが、講座は開講
いたします。

【開講方法】博物館会場=定員16名(先着順)／Youtubeによる録画配信(開講日の翌水曜日に配信)

【受 講 料】各講座全3回 1,500円(会場参加は入館料含む・録画配信はテキスト送料含む)

※録画配信の方は郵便振替・銀行振り込みでお支払いいただき、払込手数料はご負担をお願い申し上げます。

【申込方法】●会場参加ご希望の方=電話にてお申込みください。※休館日にご注意ください。

●録画配信ご希望の方=メールにて【初級編=2月28日(金)／中級編=3月14日(金)】
までにお申込みください。

・メール件名を「講座申し込み」とし、本文に下記を明記してください。

①講座名(初級編・中級編、両方ご受講いただくことも可能です)

②お名前・郵便番号・ご住所・電話番号・どこでこの講座をお知りになったか

【申込先】物流博物館講座担当 TEL 03(3280)1616 / E-mail : 25kouza@lmuse.or.jp

※ご不明の点はお気軽にお問い合わせ下さい。

※毎週月曜日／1月27日(火)／2月12日(木)・24日(火)／3月7日(土)～24日(火)【資料整理休館】は電話受付を休止します。

※状況に応じ変更・中止となる場合があります。

※お申込み時にいただいた個人情報は本講座の受講管理に使用致します。次回講座のご案内を差し上げる場合がございますので、ご不要の方はお知らせください。

